

**令和2年 第71回 熊本県学校農業クラブ 年次大会 全6部門入賞!!**

■期日 令和2年8月18日(火)  
 ■会場 熊本県立阿蘇中央高等学校

新型コロナウイルスの影響を受け、県大会は史上初の動画審査にて実施されました。代表となった本校生徒33名(意見発表3名・プロジェクト30名)は、昨年度入賞数0という悔しい結果を糧に、今年度の学習成果を存分に発表しました。その結果、意見発表・プロジェクト発表全6部門の全てにおいて入賞を果たすことができ、県下最大の成績を収めることができました。今回頂いた評価を自信とし、今後も学習・研究に励んでくれることを期待しています。



■意見発表

**優秀賞** 奨励賞 I類「命の重み」 2A1 嶽本 潤

**最優秀賞** 奨励賞

II類「ふるさとを元気に!~人吉球磨、森林・林業再生プラン~」

3A1 星原 汐苑



**最優秀賞** 東海大学農学部長賞 奨励賞

III類「木育のすゝめ」 3A1 黒肥地昂志

■プロジェクト発表

**優秀賞** 奨励賞

I類「高品質牛肉生産に関する研究~和牛甲子園に挑戦~」

3A1 藤原英正 川口智尋 中村海斗 3A2 久保山優樹 2A1 税所太一 内田唯路 嶽本潤

2A2 上野朝陽 谷川彰浩 1A 大石翼

**最優秀賞** 熊本県教育委員会賞 奨励賞

II類「球磨モンの水土林Project★~人吉・球磨発!水と郷土と緑を育む故郷環境保全活動~」

3A2 山口薫翔 尾方賢三 戸澤隼斗 横山駿太 3A1 浜砂陸斗 東征岐 藤本竜汰 星原汐苑

2A2 岩永拓斗 村崎康生

**最優秀賞** 奨励賞

III類「“もつと”木育!~地域資源を活用した、木材の利用促進と伝統文化の継承を目指した実践~」

3A1 吉永真聖斗 黒肥地昂志 野々原佑也 森岡聖 3A2 地内海人 田部優志 松田康聖

2A1 田原永也 恒松聖十 2A2 山本悠人



**2020夏期熊本県高等学校野球大会 城南地区大会 準優勝**

7月18日(土)~8月3日(月)にかけて県営八代野球場・リブワーク藤崎台を舞台に甲子園予選の代替試合として大会が開催されました。本校は1回戦の小川工業に6-1と快勝。準々決勝の宇土高校戦では3L水島君のホームランなどもあり10対6で勝利することが出来ました。準決勝の球磨工業戦ではお互いが幼い頃から知る仲間達と試合をすることができ、感動の試合となりました。結果は11対5で勝利することが出来ました。決勝戦は宿敵秀岳館高校となりました。新エース稲田投手の快投もありましたが1対8で敗戦し、準優勝となりました。新型コロナウイルスの影響での数々の大会中止、そして7月3日から4日にかけての集中豪雨を乗り越え3年生を中心に本当に勇気と感動を与えてくれました。そして困難の中文えてくださったたくさんの方々に感謝したいと思います。たくさんのご声援ありがとうございました。



**2020 熊本県高等学校馬術競技大会**

今年新型コロナウイルスの影響で、高校総体・全国大会が中止になる中、2020熊本県高等学校馬術競技大会が7月18日(土)~19日(日)に菊池農業高校馬術場で開催されました。3ヶ月間の休校や、7月の豪雨災害により練習が十分に出来ない中で3年生最後の公式戦でしたが、自分が持てる力をすべて発揮してくれました。

期日：令和2年7月17日(土)~18日(日)  
 会場：熊本県立菊池農業高校馬術場

馬場馬術競技

- 優勝 3H 鍛田 玲奈 ビックウイジョン号
- 5位 3A2 城子 健 ゼネラルフオンテン号
- 二段階障害飛越競技
- 5位 3H 鍛田 玲奈 ウォーターマハロ号
- 6位 3A2 城子 健 トシスプリング号
- 標準障害飛越競技
- 6位 3A2 城子 健 トシスプリング号



### 令和2年度 熊本県学校農業クラブ連盟農業鑑定競技会

#### 森林の部

期日：令和2年8月5日(水)  
 会場：熊本県立南稜高等学校  
**最優秀賞** 3A1 黒肥地 昂志  
**優秀賞** 3A1 星原 汐苑

#### 農業土木の部

期日：令和2年7月27日(月)  
 会場：熊本県立八代農業高等学校  
**優秀賞** 3A2 山口 薫翔

#### 食品の部

期日：令和2年8月5日(水)  
 会場：熊本県立南稜高等学校  
**5位入賞** 2F 藤田 美空



日頃の学習成果や専門性の高さを競い合う『農業鑑定競技会』において、森林・農業土木・食品の部で4名の生徒が入賞することができました。新型コロナウイルスの影響を受け、残念ながらも、今年度の全国大会は実施されませんが、今後より一層の活躍を期待しています。

### 令和2年度 熊本県高等学校体操競技・新体操学年別大会 男子団体 2位入賞

8月1日(土)・2日(日)に令和2年度熊本県高等学校体操競技・新体操学年別大会が熊本県立体育館を会場に実施されました。本校は男子(3A2戸澤・横山、2L田口、2A1横川)が出場しました。今年度は休校等で十分な練習の積み重ねができませんでした。本校は男子(3A2戸澤・横山、2L田口、2A1横川)が出場しました。今年度は休校等で十分な練習の積み重ねができませんでした。本校は男子(3A2戸澤・横山、2L田口、2A1横川)が出場しました。今年度は休校等で十分な練習の積み重ねができませんでした。

#### 【成績】 男子団体 2位

学年別個人

- 3年男子 3位 戸澤 隼斗 4位 横山 駿太
- 2年男子 4位 田口 智隆 5位 横川 凱貞



3年総合農業科2組 戸澤 隼斗 3年総合農業科2組 横山 駿太

## マスクコンテスト

マスク不足が深刻化していた4、5月に、「自らマスクを作ることで生活を工夫し、営むことの良さを見い出すこと」を目的とし、手作りマスクコンテストを開催しました。



### マスクコンテスト結果

#### 平面マスクデザイン部門

最優秀賞 3H 犬童 梨心  
 優秀賞 職員 吉田 美香  
 優良賞 3H 上野 聖奈

#### 立体マスクデザイン部門

最優秀賞 2H 福島 雅  
 優秀賞 1H 米田 風華  
 優良賞 2H 長岡 碧美

#### 平面マスク機能性部門

最優秀賞 職員 渡邊 景  
 優秀賞 3H 那須 凜華  
 優良賞 2H 藤岡 朋花

#### 立体マスク機能性部門

最優秀賞 1H 元田 優里奈  
 優秀賞 3H 富永 明日香  
 優良賞 2H 松寺 楓  
**特別賞** 3H 石山 千晴

## 令和2年度 南稜版 お弁当コンテスト

今年度のお弁当コンテストは、「栄養満点 コロナウイルスに負けないからだをつくる弁当」というテーマで開催しました。健康的な身体作りに必要な食材を調べ、工夫している作品ばかりでした。



### お弁当コンテスト 結果

最優秀賞 3H 月原 怜南  
 優秀賞 1H 吉田 美咲  
 優良賞 3H 石原 百花  
 特別賞 1H 矢野 絢菜  
 職員 員 清永 彰

### 令和2年度 熊本県陸上競技選手権大会

#### 女子棒高跳び 2位入賞

普通科3年体育コース、尾方夢夏さんが女子棒高跳にて2m50cmの記録で2位に入賞した。昨年度の成績から分析し、高校総体が実施されれば、南九州大会進出はほぼ間違いないと予想される選手であった。自己ベスト更新とはいかないが、今年度あま練習をできていない中、立派な記録での入賞だと感じている。高校総体に関しては、本人にとっても、様々な悔しさが残ると思うが、これを糧に進路実現に向け精進してほしい。



### 熊本県吹奏楽コンテスト 銀賞受賞

#### 吹奏楽部

今年度は吹奏楽コンクールが中止になりましたが、8月11日に熊本県立劇場において本県独自の代替大会が開催されました。

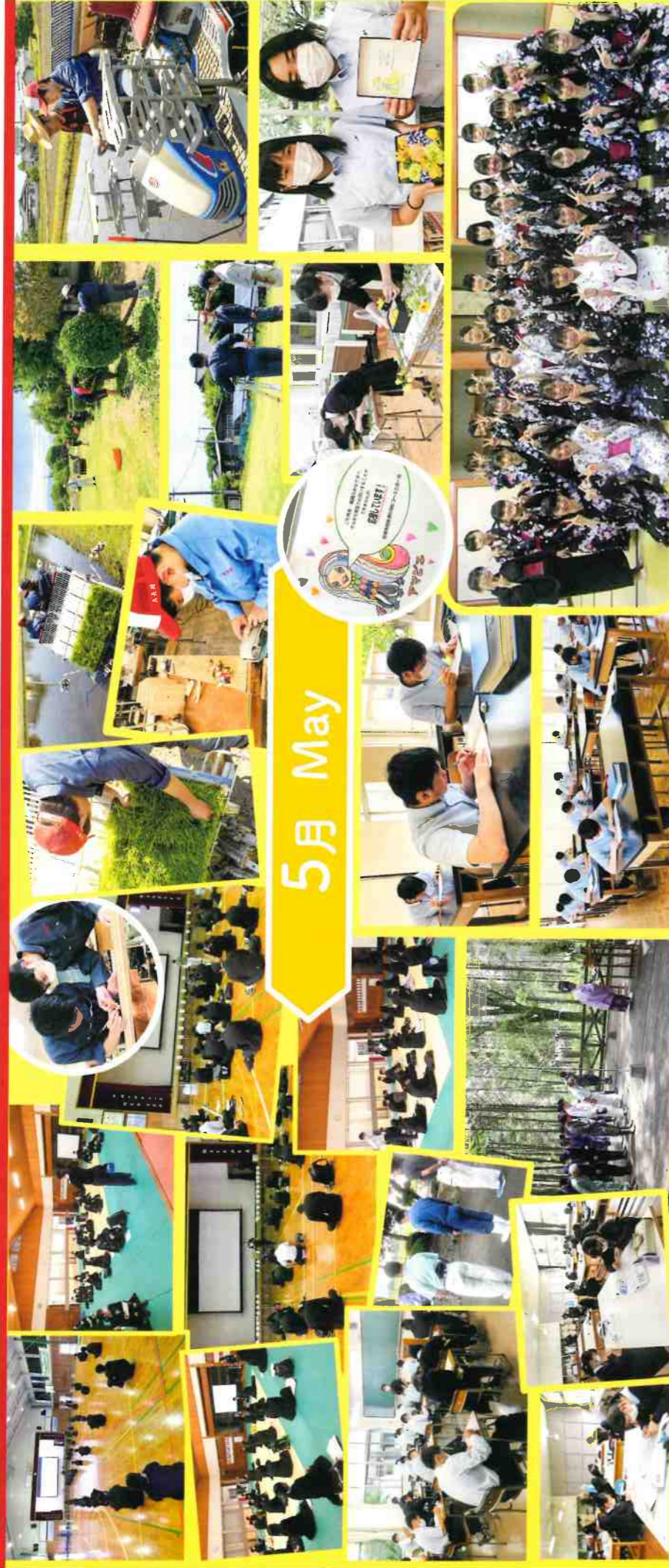
新型コロナウイルスの影響で十分な練習はできず、客席も審査員と役員のみという実質無観客による開催でしたが、本番は伸び伸びと演奏でき、大編成部門では部創設以来初の銀賞を受賞しました。



平面マスクデザイン部門		立体マスクデザイン部門	
最優秀賞	3H 犬童 梨心	最優秀賞	2H 福島 雅
優秀賞	職員 吉田 美香	優秀賞	1H 米田 風華
優良賞	3H 上野 聖奈	優良賞	2H 長岡 碧美
平面マスク機能性部門		立体マスク機能性部門	
最優秀賞	職員 渡邊 景	最優秀賞	1H 元田 優里奈
優秀賞	3H 那須 凜華	優秀賞	3H 富永 明日香
優良賞	2H 藤岡 朋花	優良賞	2H 松寺 楓
		<b>特別賞</b>	3H 石山 千晴

# コロナに負けるな! 南稜生

コロナウイルスの影響で、約3か月の長い間、臨時休校が続いてまいりましたが、5月18日より学習活動を再開し、そして6月1日から本格的に学校が再開しました。これまでとは異なり、多くの制限がある中での学校生活でしたが、生徒の皆さんは1学期の間、勉強に実習、部活動などを頑張っていました。その一部をご紹介します!



### あいさつ



育友会 会長 井手永愛

先日の豪雨災害および台風10号により被災されました皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

今年度、育友会会長を務めさせていただきます、あさぎり町の井手永と申します。子どもたち2人は南稜高校を卒業し、現在3人目の子どもが在籍しています。私自身も球磨農高生として過ごした母校のPTA活動に会長として貢献できることを大変うれしく思っております。格別の思いのある南稜高校がますます発展できますよう育友会としてバックアップしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本来ならば本校の体育館での育友会総会において、育友会活動について議論いただく予定でしたが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、書面による決議となりました。保護者の皆様におかれましては、書面決議にご理解、ご協

### 若き力で人吉球磨の復興を目指す



教頭 増村健治

7月の豪雨災害により亡くなられた方々に対しご冥福をお祈りするとともに、ご遺族の皆さまにお悔やみを申し上げます。また、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

さて、今回の豪雨災害では、人吉球磨の中心を流れる球磨川が氾濫し、人吉市や球磨村、芦北町などで65人が死亡、2人が行方不明になりました。また、1200年の歴史を持つ青井阿蘇神社も被害にあいましたが、このような大きな浸水被害は記録にないとのこと。以前は耳にしなかつた緑状降水帯という気象現象がもたらす大惨事の中、「地域の復旧のために、できることをしたい!」という想いを行動に移した高校生が至る所で見られました。そのような高校生の活躍は、被災した皆さんに多くの勇気と元気を与え、あさぎり町長様からはお礼の言葉、本校生と一緒にボランティア

力いただきましてありがとうございます。コロナ禍で例年通りの活動を行うことは難しいですが、できる限りの活動を育友会として取り組んでまいります。

さて、新型コロナウイルス感染症の流行により、今年の3月から臨時休校が続いていました。休校中に南稜高校のホームページを見ていましたら、いつもならば生徒が行っている動物のお世話や草花の管理、神原農場でのウシの世話、正門の大掃除、校内の樹木の剪定などを、先生方が一生懸命にされていました。生徒の学びの場を先生方が維持されていることを知り、私も何か協力ができないかと考え、卵やスイカ・メロンの販売などをお手伝いさせていただきました。

南稜高校では、動植物の命を育てただけといった、他の学校では学ぶことのできない、生きる上でとても大切なことを学びます。子どもたちには3年間悔いのないように学び、立派に卒業してほしいと思います。

一学期に入り少しずつですが、学校生活に活気が戻ってきました。子どもたちがコロナ禍の学校生活を充実したものにできるように、育友会役員一同頑張っておりますので、保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

ア活動に参加された方からは「南稜高校生に元気をいただきました」とのお電話をいただきました。

本校では、旧南稜高校開校時から掲げてきた「球磨の地に人材の泉を掘る」という建学の精神を継承し、教育活動に取り組んできました。まさに今、危機的状況におかれている人吉球磨において地域の復旧復興に即戦力として活躍する生徒たちの姿に、この建学の精神が根付いていることを確信しました。

ボランティア活動は、個人や地域の要望に即した活動を行うことで、自己有用感を得る重要な機会となります。また、ボランティア活動は、他者とのコミュニケーション力も育む包括的で持続的な体験活動です。まさに、主体性、公共性を育てる活動とも言えます。

今回のボランティア活動は、将来の地域の担い手となる生徒たちの社会経験として、非常に意義深いものになったと感じました。しかし、復興はようやく一歩を踏み出したにすぎず、被災した人吉球磨が元の姿に戻るには、これからまだまだ多くの時間を必要とすることでしょう。若い力が担える役割はまだまだ山のようにあります。これからも長期休暇の他に土日などを利用して、人吉球磨の復興を後押しして欲しいと思います。

## 家庭ケラブ

新型コロナウイルス感染症の流行で臨時休校になった4、5月に家庭クラブ員は、自宅にてマスク作りを行いました。その手作りマスクをあさぎり町の高齢者の方へ約60枚、くま川鉄道の乗務員、利用客の方へ約70枚、るり光保育園の園児のみなさんへ約70枚、総計200枚以上寄付しました。マスクを受け取った方から「涙が出るほど嬉しかった!、「大切に使用します」などたくさんメッセージもいただきました。励みになりました。

## マスク寄贈



## 令和2年度 育友会役員名簿

1年間、よろしくお願ひします!

- ◆会長 井手永愛(2F)
- ◆副会長 東 亜里砂(3H・1H) 税所 祐也(2A2) 溝口 裕介(1L)
- ◆監事 藤原ルミ子(3A1) 立山 正剛(3L) 赤池 裕美(2F)
- ◆進路指導委員長 土屋 春美(2A1)
- ◆生活指導委員長 入江 祐公(3F)
- ◆広報委員長 土肥 ルミ(3L)
- ◆保健委員長 畑野美代子(2L)
- ◆地区委員長 長岡 正二(2A1・2H)

## 南稜三福田御田植祭

6月12日(金)16時より、本校三福田において、毎年恒例の『御田植祭』を実施しました。三福田とは、仏教用語で、恩田(恩を忘れない心)、悲田(困っている人を助ける心)、敬田(人を敬う心)の総称です。今年はいにくの悪天候で、規模を縮小しての実施でしたが、例年以上に思い出深い御田植祭となりました。南稜高校の、そして人吉・球磨地域の五穀豊穡を願います。



## ようこそ



澤山 晴菜 (国語)

西村郁波先生の後任として新しく赴任されました。

(QRコード)



CHECK!



南稜高校のHPへアクセス!

## 編集後記

この度の豪雨災害で被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。

春からのコロナ禍に続き、球磨川氾濫による水害、大型台風の襲来と、思いもよらないことが次々と起き、当たり前だった日常を奪っていきました。高校生活の中で計画されていた行事や部活動なども、自粛により中止や規模縮小での開催となっています。そのような中でも、子どもたちの頑張っている姿や楽しそうな笑顔を保護者の皆様に見ていただけたらいいなと思っています。新しいコーナーも考えておりますので、この「至誠」がご家庭での楽しみの一つになれば幸いです。あと半年となりましたが、よろしくお願ひいたします。

(広報委員 土肥 ルミ)